

## 留学報告書 ～初めての経験～

カトリック関東大学校  
国際文化学部生（中期）

私は、9月2日から12月19日まで約4か月間、韓国の江陵市にあるカトリック関東大学へ留学に行きました。

まず、私が留学に行こうと思ったきっかけは、大学へ入学したころから短期でいいから留学に行きたいと思っていたことに加えて、名古屋学院大学の留学のプログラムが充実していて、尚且つ自分が興味があった韓国へのプログラムがあったことから選びました。韓国留学は、自分のやりたいことだったので、叶えることが出来たのは本当に嬉しかったです。

私は、何度か韓国に旅行で訪れたことがあったので大丈夫だろうと謎の自信がありました。しかし、普段訪れていたのは日本語に溢れているソウルであって、知らない土地であったことと、しばらく家族から離れて生活することが自分にとって初めての経験だったのでとても不安でした。また、留学へ行く前、日本と韓国の仲が悪くなっていて、このまま韓国へ行っても大丈夫なのかと心配もありました。

留学初日、空港まで家族や友人が見送りに来てくれて、これから4か月、日本を離れて留学に行くのだと実感が湧きました。同じ留学プログラムだった友人と二人で飛行機に乗ったのですが、韓国に着くと大学からの送迎が来ていないことに気づき、内心とても焦りました。しかしそれは、私たちが事前に送迎の連絡をしていなかったために起きたことで、すぐ学校の方にメールをし、その時いた第2ターミナルから第1ターミナルまで移動して、やっと現地の先生と合流することが出来ました。スタートからバタバタで、この先やっていけるかなと自分自身に不安になったことを覚えています。空港から学校までバスで約4、5時間乗りましたが、乗車時間が長すぎてケツが死ぬかと思いました。途中で日本でいうパーキングのような所で顔くらい大きいとんかつを食べました。韓国のとんかつはフォークとナイフを使って食べるので違和感がありましたが、胃もたれするほどお腹がいっぱいになりました。また機会があれば懐かしの味を味わいたいです。

やっと学校に到着して、私の部屋割りは私を含めた日本人4人でした。寮の部屋は四人部屋でベッド、勉強机、クローゼットなどが人数分用意されていて、洗面所、トイレ、シャワー室が各部屋に設置してありました。部屋割りが日本人同士だったので、言語の壁もなく問題なく生活できていました。荷物をだいたい整理できたころ、隣の部屋のロシア人の留学生が必要な日用品を買いに行くのに付き合ってくれました。初日は足りないものが多いと思うので、買いに行かなければいけません。その日、初めて留学生活らしいことをしたので楽しかったです。

次の日は、留学生が集まって、クラス分けのテストをしました。筆記問題の後、先生が韓国語の勉強の期間はどのくらいなのか質問され、各自答え、その日のテストは終了でした。クラスは1~11クラスまであって、一クラスの人数は20人くらいでした。私は3番クラスで、思っていた以上にクラスのレベルが高く、授業に追いつくことに必死でした。クラスメイトは中国人とベトナム人で、割合的には半分半分だったと思います。クラスの子は韓国語のTOPICというTOEICのような資格を持っている子が多く、授業初日は後れを取っている感じがとても悔しかったです。でも、クラスの子たちがフレンドリーに接してくれていたのが楽しく授業が出来ましたし、隣の席だったベトナム人の男の子と仲良くなれて嬉しかったです。

授業は、週5日で毎朝9時にスタートします。50分間の授業が4コマあって間の放課は10分です。教科書とワークブックを使って授業をしますが、主な授業の内容は、文法中心でした。教科書の内容を進めてはワークブックを解く、そんな流れです。先生たちの授業は面白くて、笑顔の絶えないクラスだったと思います。先生に問題を当てられたときはとても緊張しましたが、答えられたときはとても嬉しかったですし、わからなくても周りの子が教えてくれます。語学堂での試験は計2回あって中間と期末です。筆記、リスニング、記述問題がありました。また、私たち日本人は2つの大学の授業にも参加していました。内容がとても難しく、主に韓国語を日本語へ翻訳することが大変でした。大学の授業は1週間に3時間ずつあって、月曜日と火曜日は語学堂の授業が終わって、昼食をとったあとにあったのでしんどかったです。

韓国にいる間は、基本的に寮の食堂で3食済ませていました。私はあまり辛い物が得意ではないので、はじめのうちは慣れるのに大変でしたが昔に比べると辛い物が食べられるようになった気がします。月曜、水曜、土曜の朝食は、パンとフレークだったのでその日の朝食を食べることが楽しみで仕方ありませんでした。大学の授業のない日の午後や、土日の休日は、主にルームメイトと一緒に江陵の市内へ出かけることが多かったです。買い物をするのはもちろんですが、韓国に行った際はカフェに行くことをおすすめします。とても雰囲気良く、映えの写真が撮れます。また、月に2回ほど外泊届を出して、ソウルへ旅行に行ったりもしました。日本から友達が来てくれたり、家族が来てくれたり、充実した日々を過ごしていました。留学中の生活は毎日が楽しくて、かけがえのない思い出になりました。

私はこの韓国留学を通して、たくさんのことを学びました。一番大きく変わったことは、ものの考え方だと思います。今までは何事に対しても積極的にはなれず、マイナスに考えてしまうことが多かったのですが、留学をしたことで物事をよりポジティブな方向に考えることが多くなりましたし、いろいろなことを様々な方向から見ることが出来るようになったと思います。また、留学先での課題を自力で乗り越えられたことから自信もつき、多少のことで臆することもなくなりました。

異なる文化や言語で生活、勉強するということが大変で辛いこともありましたが、そこから学ぶことも多く、とてもいい経験になりました。大変なこと以上に楽しいことや日本では気づかなかったような新たな発見もたくさんあり、留学前に比べて成長できたと感じています。今回留学する機会に出会えて本当に良かったと思いました。

